

大津町の牛 乳用牛・肉用和牛

ダブルで熊本県No.1に輝く



左から村山さんの父の勉さん、村山光弘さん、
息子の嘉崇さん

第39回熊本県畜産共進会
肉用種牛の部 **グランドチャンピオン**
平成25年11月3日開催
村山光弘さん (矢護川)

第32回熊本県乳牛共進会
経産牛の部 **グランドチャンピオン**
平成25年11月10日開催
藤本広起さん (大津)



藤本広起さんと妻の寿さん



言葉は通じないけれど、気持ちは伝わる
大会に出品するときはいつも牛の癖を直すのに苦労します。牛には個体差があるのと同じように、それぞれ癖があります。今回出品した「ゆりあ号」も癖を直して素直にさせるのが大変でした。動物は音に敏感なので、たくさんの音があふれている屋間は警戒心が強く、調教には向きません。そのため、牛の調教はあまり音がしない深夜に行います。うまくいうとおりにできたらご褒美をやって、褒めてやるのが大切です。
相手は人間ではないので、言葉の壁があります。しかし、言葉を理解できなくても、気持ちは伝わるはずだと思っています。大切なのは、とにかく愛情を持って育てることです。飼主の目から見れば、他のどんな牛



これまでやってきたことは間違っていないかった
今回の大会は周囲の期待も大きかったので、少しプレッシャーを感じていました。そのため、いつもはあまり緊張しないのですが、今回は少し緊張しましたね。
大会前は、いつも以上に牛の調教をしました。調教には毎回苦労します。大変なのは、頭をあげた状態で思い通りに歩かせることです。乳牛の共進会では、歩行の良さも評価されます。そのほかにも、骨格や乳房、皮膚の薄さ、脚、ひづめ、尻の長さ、幅、高さ、メス牛らしい顔立ち、肋などが評価の対象になります。グランドチャンピオンに選ばれた瞬間は、びっくりした気持ちと「ああやっぱり」という気持ち半分ずつありました。酪農をやって10年になります、酪

よりも自分の牛が一番かわいく見えます。しかし、人間の子育てと同じで、かわいからといって甘やかすだけではないけません。厳しさも必要です。
大会では、良いところをPRするのが重要です。人間と一緒に、良いところをいかして伸ばしてやるんです。それが、経営者であり飼主であり牛の親である自分の役目だと思います。目標は、4年後に宮城県で開催される「全国和牛能力共進会」です。他県の人たちがびっくりするような素晴らしい牛を育てたいと思っています。



チャンピオンになったのは初めてです。今回は良い牛にめぐり合えたというのがあるが、良い牛を出しても取れないときもあります。全てはタイミングです。今回は運、そしてタイミングが良かったのだと思います。
今後の目標は、またグランドチャンピオンを取る事です。今回グランドチャンピオンを取れたということは、これまでやってきたことが間違っていないかったことだと思えますし、これまでの努力が報われました。これからも、さらに改良を続けていくつもりです。

グランドチャンピオンに輝いた「ゆりあ号」



豆知識
固体識別番号
牛1頭1頭ごとに割り付けられた番号です。これはトレーサビリティと言い、生産から流通までの流れが分かる仕組みの1つです。店で販売されている牛肉にもラベルが張ってあるケースがあります。10桁の番号を下記のURL(携帯用)で検索することで、どこが産地なのかある程度分かります。運が良ければ大津町産のお肉に巡りあえるかもしれませんよ☆



肉用種牛(褐毛) 名誉賞2席 桐原新一さん



肉用種牛(黒毛) 名誉賞首席 帆保新次さん

畜産共進会



未經産牛 優秀賞 西本道靖さん

乳牛共進会

共進会へは他にも多数の農家の皆さんが出品し、上位入賞するなど、大健闘しました。
乳牛共進会では西本道靖さん(新)、畜産共進会では帆保新次さん(下町)、桐原新一さん(外牧)が出品しました。
今後も安心・安全な肉や牛乳を届けられるよう、農家の皆さんは毎日頑張ります。皆さんと一緒に大津町の畜産を応援しましょう。

グランドチャンピオンに輝いた「ラージアップゴールデンシルキー2ET」



牛の個体識別情報検索サービス
<http://www.id.nbbc.go.jp/mobile/>

